

2008年5月22日

投資家の皆様へ

日興アセットマネジメント株式会社

アイスランド長期債務格付けの引き下げについて

格付会社のムーディーズは、5月20日、アイスランドの長期債務格付けを最上級のAaaからAa1へと1段階引き下げました。ムーディーズは、「懸念の余地のない資金調達力」をAaa格付けの1つの重要な条件としていますが、今回の格下げは、その条件にわずかながら懸念が生じたものであると説明しています。

アイスランドの主要銀行は国際化を進めており、資産の大部分が外貨建てとなっている一方で、資金調達面では、海外の短期金融市場に大きく依存しています。こうした状況下、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な信用収縮が起きたことなどから、資金調達力に懸念が生じています。

ただし、今回の格下げに先立つ5月16日にアイスランド中央銀行は、スウェーデン、ノルウェー、デンマークの中央銀行から最大15億ユーロの緊急融資を受ける協定を結びました。この協定はアイスランド当局による通貨支援の意向を示すものと捉えられ、アイスランド・クローネは反発しました。こうした動きもあり、ムーディーズも、アイスランドの資金調達面でのリスクを過大視すべきではないとしています。またアイスランド中央銀行は自国通貨防衛のため、金利を引き上げており、現在は15.5%と過去最高の水準となっています。

このような状況下、弊社は引き続き慎重にアイスランドを注視していく方針です。なお必要が生じれば、英国中央銀行(BOE)や欧州中央銀行(ECB)とも同様の協定が結ばれる可能性もあると考えられます。またアイスランドの主要銀行の2008年第1四半期の決算が良好であったこともあり、アイスランドの主要銀行の借り入れ金利の上乗せ部分は急速に縮小しています。

以上

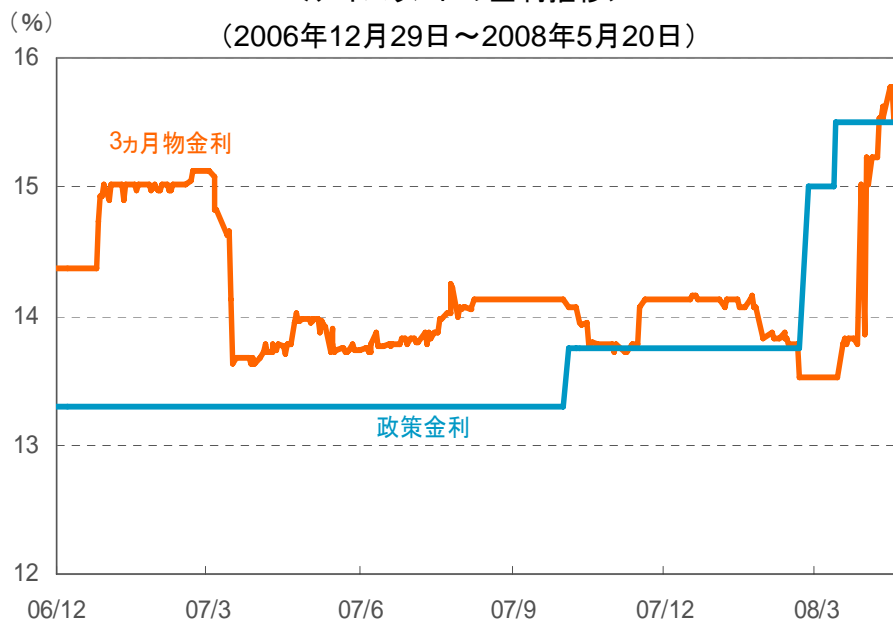
■当資料は、日興アセットマネジメントがアイスランド長期債務格付けの引き下げについてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

＜アイスランド・クローネの対円レートの推移＞
 (2006年12月29日～2008年5月20日)



＜アイスランドの金利推移＞

(2006年12月29日～2008年5月20日)



※上記は過去のデータであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

※信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成しています。

■当資料は、日興アセットマネジメントがアイスランド長期債務格付けの引き下げについてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。